

漢字ドリル

漢検 **2** 級

第58巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

淫 湧 溺 潰 煎 爪

練習してから、問題に挑戦

本文 43ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

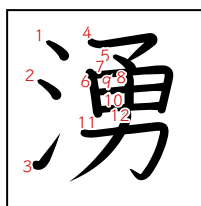


2きゅう 58かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



湧



訓	音
わく	ユウ

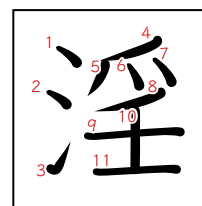
・湧出量
ゆうしゅりょう

・湧水
ゆうすい

・湧く
わく

部首	さんずい	12画
湧		

淫



訓	音
みだら	イン

・淫雨
いんう

・淫ら
みだら

部首	さんずい	11画
淫		

潰



訓	音
つぶれる	カイ

・潰れる
つぶれる

・潰瘍
かいよう

・潰す
つぶす

部首	さんずい	15画
潰		

溺



訓	音
おぼれる	デキ

・溺れ谷
おぼれだに

・溺れる
おぼれる

・溺愛
てきあい

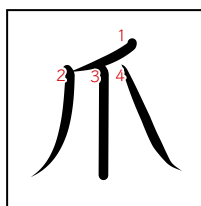
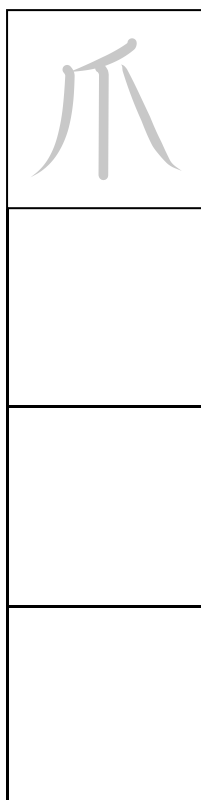
部首	さんずい	13画
溺		





2きゅう 58かん たんい1 れんしゅう (2)

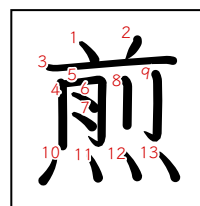
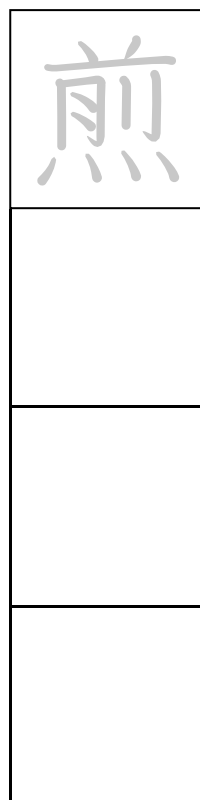
なまえ



訓

つま つめ

爪痕 つめあと
爪先 つめさき
爪め つめ



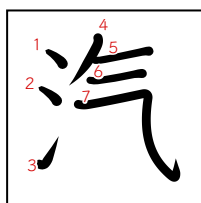
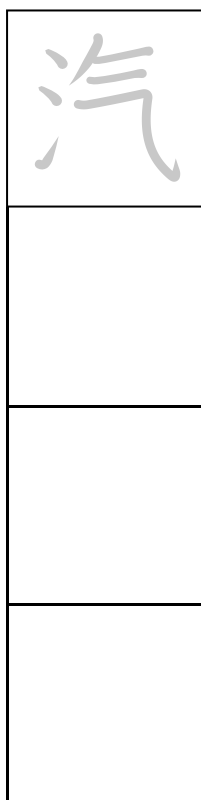
訓

音

い
(る)

セン

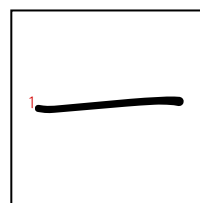
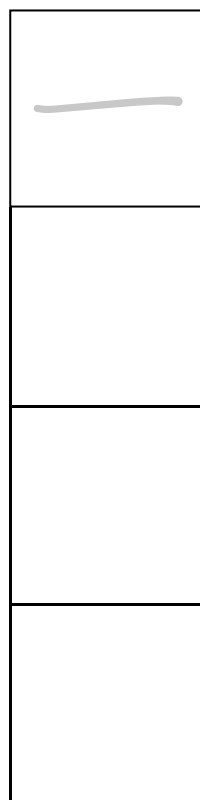
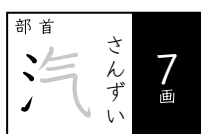
煎餅 せんべい
煎茶 せんちゃ
煎る いる



音

キ

汽笛 きてき
汽船 きせん
汽車 きしゃ

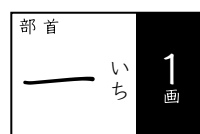


訓

音

ひと ひと イ イ
と と ツ チ
(三)

一月 いちがつ
一年 いちねん
ひとつ





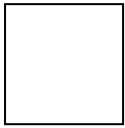
2きゅう 58かん たんい1 A

なまえ



/ 16

6



おぼ

れ
谷

だに

に海水が入り込む

5

お正月のある



いち

月

がつ

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

ねん

がたつ

3

客に



せん

茶

ちゃ

を出す

2

飼い猫を



でき

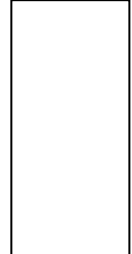
愛

あい

する

1

風紀を乱す

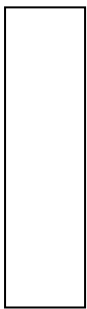


みだら

な行為を禁じる

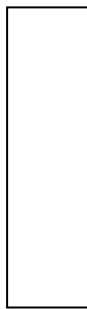
12

名水百選の湧水をくむ



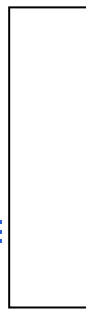
11

汽車がけむりを出して走る



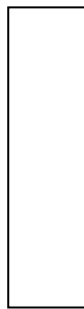
10

ピアノを弾く前に爪を短く切る



9

ゆてたジャガイモを潰す



8

地下から温泉が湧く



7

草加の名物は



せん

餅

べい

だ

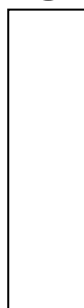
16

冬の朝は爪先まで冷える



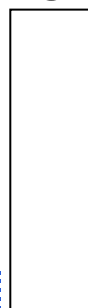
15

汽船が海をわたって外国へ行く



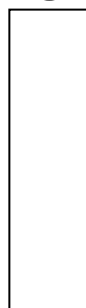
14

経営難で老舗の旅館が潰れる



13

ストレスで胃に潰瘍ができる





2きゅう 58かん たんい1 B

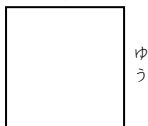
なまえ



/ 16

6

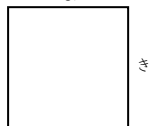
温泉の



出量
しゅつりょう
を測る

5

大きな



船
せん
が港に入る

4

おじいさんは



車
しゃ
で通学した

3



先
さき
まで神経を使って踊る

2

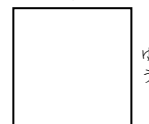
ストレスで胃に



瘍
よう
がでける

1

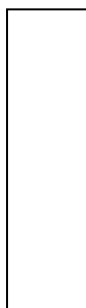
名水百選の



水
すい
をくむ

12

おやつのクッキーを一つ



ずつくばる

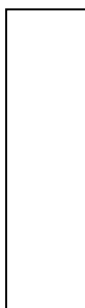
11

節分の豆を煎る



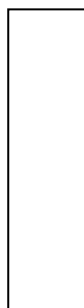
10

飼い猫を溺愛する



9

風紀を乱す淫らな行為を禁じる



8

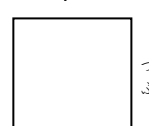
台風の



痕
あと
が残る

7

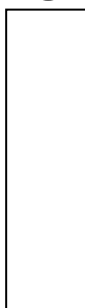
暇



し
にパズルを解く

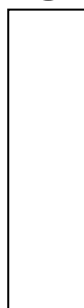
16

カレンダーをめくると六月一日だった



15

客に煎茶を出す



14

着衣で泳ぐと溺れる危険がある



13

長く降り続く淫雨に田畑が傷む





2きゅう 58かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



牙

牙

訓

音

きば

ゲ

ガ

・
牙を研ぐ
きばをとぐ・
牙城
がじょう・
象牙
ぞうげ

部首

牙

きば

4画

爽

爽

訓

音

さわ

ソウ

(やか)

・
爽快感
そうかいかん・
爽やか
さわやか・
爽快
そうかい

部首

夂

だい

11画

玩

玩

音

ガン

・
郷土玩具
きょうどがんぐ・
愛玩
あいがん・
玩具
がんぐ

部首

玩

おうへん

8画

狙

狙

訓

音

ねら

ソ

(う)

・
狙撃
ねらい・
狙撃
そげき・
狙撃
ねらう

部首

狙

けものへん

8画





2きゅう 58かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



璃

音

リ

・ 瑠璃瓦
るりがわら

・ 浄瑠璃
じょうるり

・ 瑠璃
るり

部首
璃
おうへん
15画

瑠

音

ル

・ 瑠璃色
るりいろ

・ 浄瑠璃
じょうるり

・ 瑠璃
るり

部首
瑠
おうへん
14画

岡

訓

おか

・ 岡山
おかやま

・ 福岡
ふくおか

・ 静岡
しずおか

部首
岡
やま
8画

橋

訓

はし

音

キヨウ

・ 歩道橋
ほどうきょう

・ 鉄橋
てつきょう

・ 橋
はし

部首
橋
きへん
16画





2きゅう 58かん たんい2 A

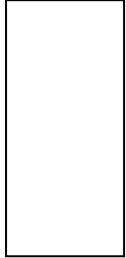
なまえ



/ 15

5

高原に



さわやか

な風が吹く

4

谷の

つり



ばし

がゆれる

3

電車が川の

鉄



きょう

をわたる

2

的に



ねら

い

を定める

1

朝の目覚めが



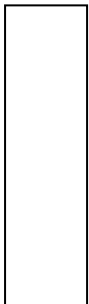
そう

快

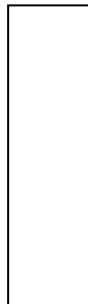
かい

だ

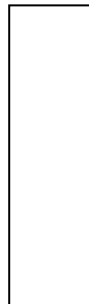
10

お茶作りがさかな
静岡県

9

古代の王が
瑠璃を珍重した

8

木製の玩具
を作る工房

7

国際条約で
象牙の取引を禁じる

6

敵を



ねら

い

撃

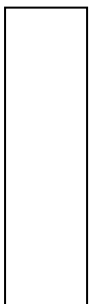
う

ち

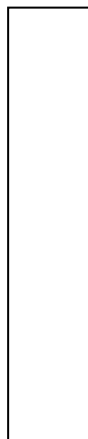
する

15

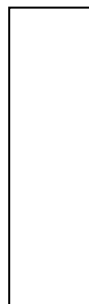
瑠璃の玉を連ねた首飾りが出土する



14

犬や猫などの
愛玩動物を飼う

13

おばあちゃんが
岡山県から送ってくれたもも

12

王座奪還へ
牙を研ぐ

11

王者の
牙城を崩す



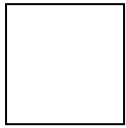
2きゅう 58かん たんい2 A-2

なまえ



/ 14

5

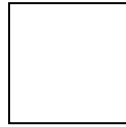


秋 しゅう

の
候と手紙に書く

4

炭酸の

快感
かい かん
が好きだ

3

石 いし

を
たたいてわたる

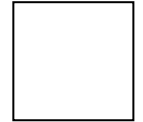
2

歩道 ほ とう

て
道路をわたる

1

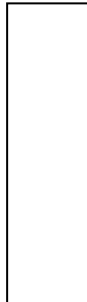
正倉院の宝物に

璃 り
の杯がある

10

九州で一番人口の多い
福岡県

9

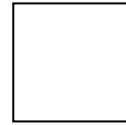
静岡県
県の港でマグロを見た

8

近松が
浄 じょう璃 り
を書く

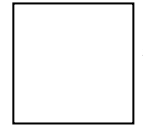
7

要人を

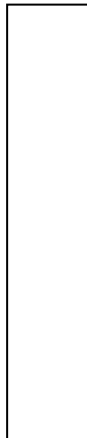
撃 げき
から守る

6

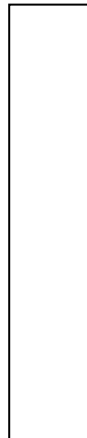
旅行は平日が

い
目 め
だ

14

幼児向けの
教育玩具を選ぶ

13

古典を
熟読玩味する

12

かつてピアノの白鍵には
象牙が使われた

11

保守派の
牙城が揺らぐ



2きゅう 58かん たんい2 B

なまえ

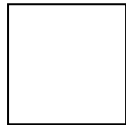


/ 14

5

高齢者が詐欺の

毒



にかかる

4

岩手県の

盛



市に行く

3

お茶作りがさかんな

静



県

2

木製の



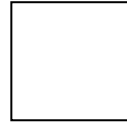
具

を作る工房

1

国際条約で

象

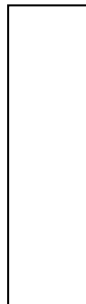


の取引を禁じる

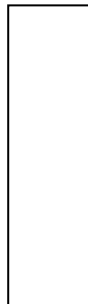
10

川にかかる
橋を歩いてわたる

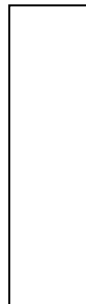
9

正倉院の宝物に
瑠璃の杯がある

8

次の大会で優勝を
狙う

7

朝の目覚めが
爽快だ

6

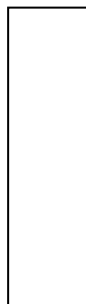
小鳥を

愛

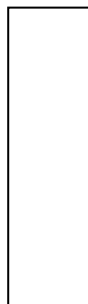


する

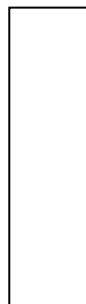
14

仏典では
瑠璃を七宝の一つに数える

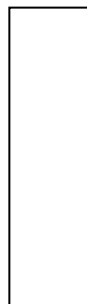
13

小川にかかる
一本橋をそろそろわたる

12

要人を
狙撃から守る

11

高原に
爽やかな風が吹く



2きゅう 58かん たんい2 B-2

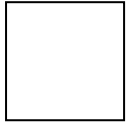
なまえ



/ 13

5

壁を

象 ぞう色 いろ

に塗る

4

王者の

城 じょう

を崩す

3

山 やま

県は晴れの日が多い

2

九州の

福 ふく

県に住むいところ

1

古代の王が

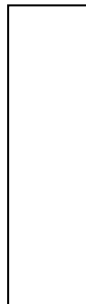
瑠 る

を珍重した

10

山頂に着いて
爽 すわ
やかな気分になる

9

音楽が国と国の
か か
け け
橋 はし
になる

8

山の谷にかかる
つ つ
り り
橋 はし
はよくゆれる

7

浄 じょう瑠 る

の三味線を習う

6

郷 きょう土 ど具 ぐ
を集める

13

作戦が
狙 そ
い い
通 つう
り り
に進む

12

企画の
狙 そ
い い
を説明する

11

爽 すわ
やか
な笑顔で挨拶する



2きゅう 58かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



瓦

訓

かわら

音

ガ

- 瓦版 (かわらばん)
- 鬼瓦 (おにがわら)
- 瓦解 (がかい)

部首

瓦

かわら

5画

壁

音

へキ

- 完璧主義 (かんぺきしゆぎ)
- 双壁 (そうへき)
- 完壁 (かんぺき)

部首

壁

たま

18画

幾

音

キ

- 近畿圏 (きんきけん)
- 畿内 (きない)
- 近畿 (きんき)

部首

幾

た

15画

畏

訓

おそれる

音

イ

- 畏怖 (いふ)
- 畏れる (おそれる)
- 畏敬 (いけい)

部首

畏

た

9画





2きゅう 58かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



瘦

瘦

訓

や
(せる)

音

ソウ

・ 瘦身 そうしん
 ・ 痩せる やせる
 ・ 瘦せ我慢 やせがまん

部首

瘦

やまいだれ

12
画

痕

痕

訓

あと

音

コン

・ 弾痕 だんこん
 ・ 墨痕 ぼっこん
 ・ 痕跡 こんせき

部首

痕

やまいだれ

11
画

党

党

音

トウ

・ 野党 やとう
 ・ 党首 とうしゅ
 ・ 政党 せいとう

部首

党

ひとあし

10
画

型

型

訓

かた

音

ケイ

・ 模型 もけい
 ・ 大型 おおがた
 ・ 型 かた

部首

型土

つち

9
画



2きゅう 58かん たんい3 A

なまえ



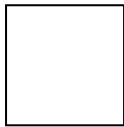
/ 16

6

二人は日本画壇の

双

そう



とされる

へき

5

父と

模

も



けい

の飛行機を作る

4

港に

大

おお



がた

の船が着く

3

古代都市の



こん

跡

せき

が見つかる

2

師の人柄に



い

敬

けい

の念を抱く

1

準備を

完

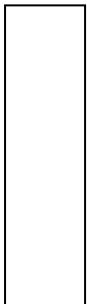
かん



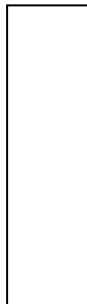
べき

に整えて本番に臨む

12

選挙で政
党の考
えを比
べる

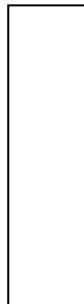
11

小説の名探偵は
瘦身だ

10

修学旅行で近
畿を巡
る

9

内部対立で組織が
瓦解す
る

8

半紙に残る

墨

ぼつ



こん

が力強い

7

古代の人々は雷を



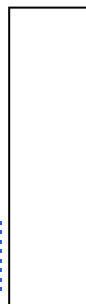
い

怖

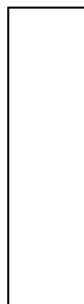
ふ

した

16

梅雨前線の影響で近
畿の各
地に大
雨が降
る

15

新しい政
党が
できた
とニ
ュース
で知
る

14

肥料をやらないと畑の土が
痩せ
る

13

寺の屋根に鬼
瓦を
据え
る



2きゅう 58かん たんい3 B

なまえ



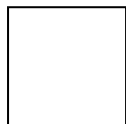
/ 16

6

寺の屋根に

鬼

おに



がわら

を据える

5

テレビで



とう

首

しゅ

どうしが話し合う

4

選挙で

政

せい



とう

の考えを比べる

3

小説の名探偵は



そう

身

しん

だ

2

修学旅行で

近

きん



き

を巡る

1

内部対立で組織が



が

解

かい

する

12

星の型でクッキーの生地をぬく



11

古代都市の痕跡が見つかる



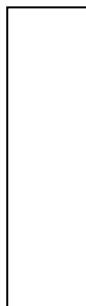
10

師の人柄に畏敬の念を抱く



9

準備を完璧に整えて本番に臨む



8



や

せ我慢

が

まん

をする

7

古代の都は



き

内

ない

に置かれた

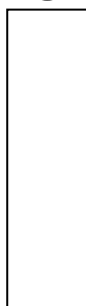
16

氷河が削った痕跡が谷に残る



15

発表の資料を完璧に仕上げる



14

遠足で大団バスに乗る



13

山の神を畏れる心を忘れない





2きゅう 58かん ふりかえり3 A

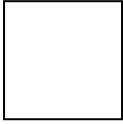
なまえ



/ 24

8

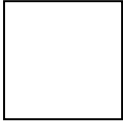
古代都市の



跡
が見つか

7

師の人柄に



敬
の念を抱く

6

準備を

完



に整えて本番に臨む

5

的に



いを定める

4

朝の目覚めが



快
だ

3

客に



茶
を出す

2

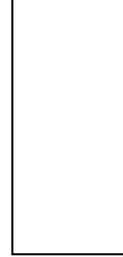
飼い猫を



愛
する

1

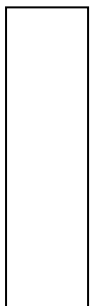
風紀を乱す



な行為を禁じる

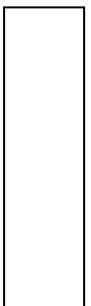
16

国際条約で象
牙の取引を禁じる



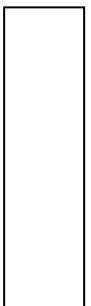
15

ピアノを弾く前に爪
を短く切る



14

ゆでたジャガイモを潰
す



13

地下から温泉が湧
く



12

赤いえんぴつを



本
かりる

11

港に

大



の船が着く

10

電車が川の

鉄



をわたる

9

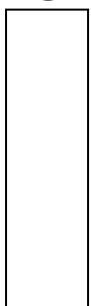
小学校に入って



年
がたつ

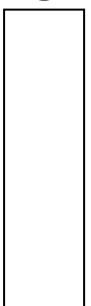
24

選挙で政
党の考えを比べる



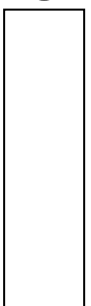
23

お茶作りがさかんな静
岡県



22

汽
車
がけむりを出して走る



21

小説の名探偵は瘦
身だ



20

修学旅行で近
畿を巡る



19

内部対立で組織が瓦
解する



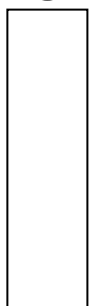
18

古代の王が瑠
璃を珍重した



17

木製の玩
具を作る工房





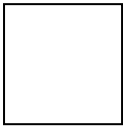
2きゅう 58かん ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

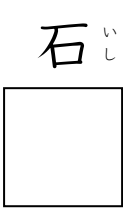
8



おぼ

れ
谷
だに
に海水が入り込む

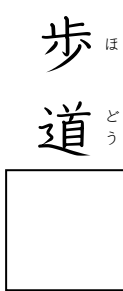
7



ばし

石
いし
をたたいてわたる

6



きょう

歩
ほ
道
どう
で道路をわたる

5



かた

手芸で
紙
がみ
に合わせて布を切る

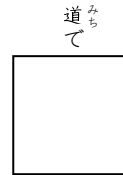
4



けい

父と
模
も
の飛行機を作る

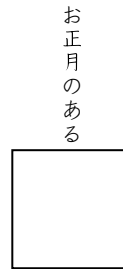
3



いち

道で
円
えん
玉を見つけた

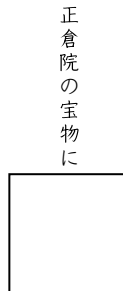
2



いち

お正月のある
月
がつ
は寒い

1



る

正倉院の宝物に
璃
り
の杯がある

16



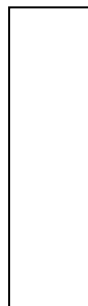
おばあちゃんが
岡山
岡山県から送ってくれたもも

15



静岡県
静
岡
県の港でマグロを見た

14



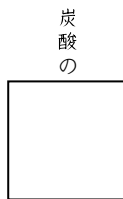
駅前で
党
首
が演説する

13



新しい
政
党
ができたとニュースで知る

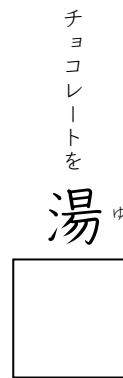
12



そう

炭酸の
快感
かい
かん
が好きだ

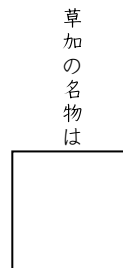
11



せん

チョコレート
湯
ゆ
で溶かす

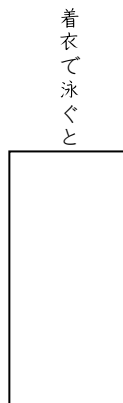
10



せん

草加の名物は
餅
べい
だ

9



おぼれる

着衣で泳ぐと
危険がある

24



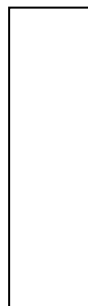
縁側で三味線を
爪
弾
く

23



冬の朝は
爪
先
まで冷える

22



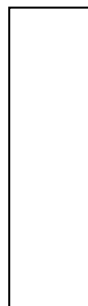
重みて段ボール箱が
潰
れる

21



ピロリ菌の除菌で
胃
潰
瘍
の再発を防ぐ

20



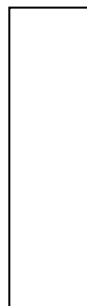
山の斜面から冷たい水が
湧
き
出る

19



富士山の
湧
水
が池を満たす

18



夜
汽
車
のまどから星を見る

17



汽
船
が海をわたって外国へ行く





2きゅう 58かん ふりかえり3B

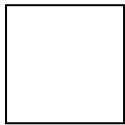
なまえ



/ 24

8

小説の名探偵は

身
だ

7

修学旅行で

近



を巡る

6

内部対立で組織が

解
する

5

木製の



具

を作る工房

4

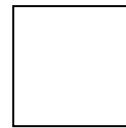
国際条約で

象



の取引を禁じる

3



先

まで神経を使って踊る

2

ストレスで胃に

瘍
がでける

1

名水百選の

水
をくむ

16

次の大会で優勝を狙う



15

朝の目覚めが爽快だ



14

節分の豆を煎る



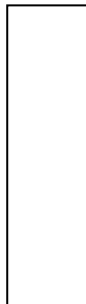
13

飼い猫を溺愛する



12

風紀を乱す淫らな行為を禁じる



11

選挙で

政



の考えを比べる

10

お茶作りがさかんな

静



県

9

おじいさんは

車
で通学した

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



23

星の型でクッキーの生地をぬく



22

川にかかる橋を歩いてわたる



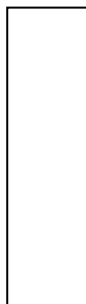
21

おやつクッキーを一つずつくばる



20

古代都市の痕跡が見つかる



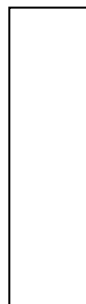
19

師の人柄に畏敬の念を抱く



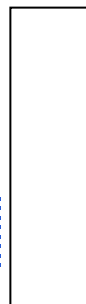
18

準備を完璧に整えて本番に臨む



17

正倉院の宝物に瑠璃の杯がある





2きゅう 58かん ふりかえり3 B-2

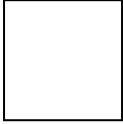
なまえ



/ 24

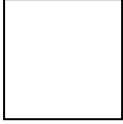
8

温泉の

出量
しゅつりょう
を測る

7

船の

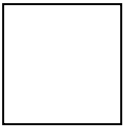
笛
てき
がボーツと鳴る

6

大きな

船
せん
が港に入る

5

山
やま

県は晴れの日が多い

4

九州の

福
ふく

県に住むいここ

3

国会で

野
や

が質問する

2

テレビで

首
しゅ

どうしが話し合う

1

古代の王が

瑠
る

を珍重した

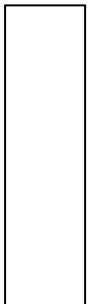
16

兄は小型のラジオで天気予報を聞く



15

遠足で大型バスに乗る



14

雨がふって一日中外で遊べない



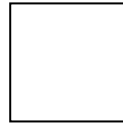
13

カレンダーをめくると六月一日だった



12

台風の

痕
あと

が残る

11

大失態で面目

丸
まる

れ

だ

10

暇
ひま

し

にパズルを解く

9

岩間から

き水
みず

が流れる

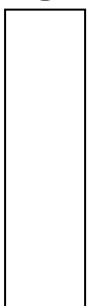
24

漢方の煎じ薬を飲む



23

朝は煎茶を一杯飲む



22

三陸海岸には溺れ谷が多い



21

祖父が末の孫を溺愛する



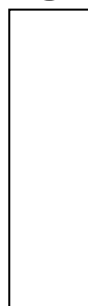
20

若い頃は読書に淫するほどだった



19

長く降り続く淫雨に田畑が傷む



18

音楽が国と国のかけ橋になる



17

山の谷にかかるつり橋はよくゆれる





2きゅう 58かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



眉

眉

訓

音

まゆ

ミ

ビ

・眉間
みけん・眉根
まゆね・白眉
はくび

部首

眉

め

9画

瘍

瘍

音

ヨウ

・脳腫瘍
のうしゅよう・潰瘍
かいよう・腫瘍
しゅよう

部首

瘍

やまいだれ

14画

瞭

瞭

音

リョウ

・明瞭度
めいりょうど・不明瞭
ふめいりょう・明瞭
めいりょう

部首

瞭

めへん

17画

睦

睦

音

ボク

・親睦会
しんぼくかい・和睦
わぼく・親睦
しんぼく

部首

睦

めへん

13画





2きゅう 58かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



稽

稽

音

ケイ

・稽古 けいこ
 ・滑稽 こうげき
 ・荒唐無稽 こうとうむげき

部首
 稽 のぎへん 15画

瞳

瞳

訓

ひとみ

音

ドウ

・瞳 ひとみ
 ・瞳孔 どうこう
 ・散瞳 さんどう

部首
 瞳 めへん 17画

渡

渡

訓

わた わた ト
 わた (る)
 (す)

・渡来 とらい
 ・渡航 とこう
 ・渡る わたる

部首
 渡 さんずい 12画

閉

閉

訓

と し し と へい
 (さ) (ま) (め) (じ) イ
 (す) (る) (る) (る)

・開閉 かいへい
 ・閉会 へいかい
 ・閉店 へいてん

部首
 閉 もんがまえ 11画





2きゅう 58かん たんい4 A

なまえ



/ 16

6

両国が

和



を結ぶ

5

口の中に

潰



ができる

4

駅前のパン屋は七時に



店

する

3



孔

の大きさを測る

2

合宿で部員の

親



を深める

1

腫



の有無を検査で調べる

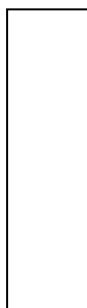
12

青信号で横断歩道を渡



11

道場で剣道の稽古に励む



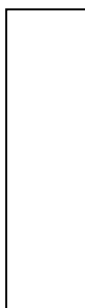
10

明瞭な発音で話す



9

この短編は全集の中でも白眉だ



8

運動会の



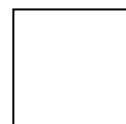
会

のあいさつをする

7

暗がり

散



が起こる

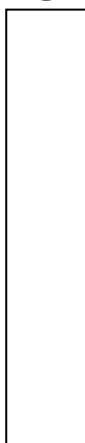
16

茶道の稽古を毎週続けている



15

一目瞭然の差がついた



14

山頂から町を見渡す



13

考え込んで眉根を寄せる





2きゅう 58かん たんい4 B

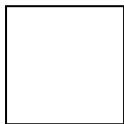
なまえ



/ 16

6

考え込んで



まゆ

根

を寄せる

5



と

来

した人々が技術を伝えた

4

海外への



と

航

が制限される

3

道場で剣道の



けい

古

に励む

2

明



りよう

な発音で話す

1

この短編は全集の中でも

白



だ

12

駅前のパン屋は七時に閉店する



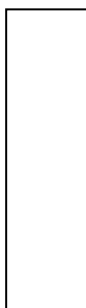
11

澄んだ瞳で未来を見つめる



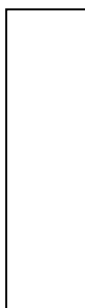
10

合宿で部員の親睦を深める



9

腫瘍の有無を検査で調べる



8

喜劇役者の

滑



けい

なしぐさに笑う

7

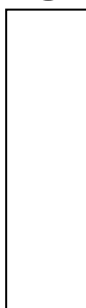
不明



な会計を改める

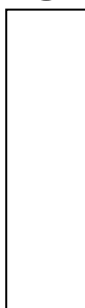
16

近所の古い本屋が閉店すると聞いて悲しい



15

町内会が住民の親睦を図る



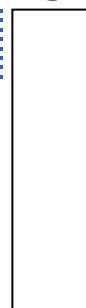
14

定期健診で胃潰瘍が見つかる



13

瞳孔の大きさを測る





2きゅう 58かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



笈

音

セン

- ・ 付笈 ふせん
- ・ 処方笈 しょほうせん
- ・ 便笈 びんせん

部首

笈

たけかんむり

14画

窟

音

クツ

- ・ 岩窟 がんくつ
- ・ 石窟 せつくつ
- ・ 洞窟 どうくつ

部首

窟

あなかんむり

13画

籠

訓

音

- こも
- かご
- ロウ

- ・ 籠 こもる
- ・ 鳥籠 とりかご
- ・ 籠城 ろうじょう

部首

籠

たけかんむり

22画

箸

訓

はし

- ・ 箸 はし
- ・ 箸箸 さいばし
- ・ 割り箸 わりばし

部首

箸

たけかんむり

15画





2きゅう 58かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



緻

音

チ

・ 巧 こう
緻 ち

・ 精 せい
緻 ち

・ 緻 ち
密 み

部首
緻 いとへん 16画

綻

訓

ほころびる

音

タン

・ 綻 ち
び

・ 破 ぱ
綻 ち

・ 経 けい
営 えい
破 ぱ
綻 ち

部首
綻 いとへん 14画

粗

訓

あら(い)

音

ソ

・ 粗 せ
品 び

・ 粗 せ
末 まつ

・ 粗 せ
い

部首
粗 こめへん 11画

債

音

サイ

・ 債 さい
務 む

・ 負 ふ
債 さい

・ 国 こく
債 さい

部首
債 にんべん 13画





2きゅう 58かん たんい5 A

なまえ

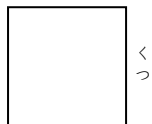


/ 17

6

崖を掘った

石



が並ぶ

5

多額の

負



を抱える会社

4

政府が

国



を発行する

3

計画が

破



する

2

菜



で天ぷらを揚げる

1

探検隊が海辺の

洞



に入る

12

目の粗いざるで豆の水を切る



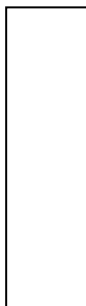
11

緻密な計画を立てる



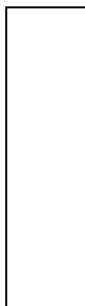
10

兵糧が尽きるまで籠城を続ける



9

便箋に礼状を書く



8

経営破



を防ぐ

7

弁当に

割り



を添える

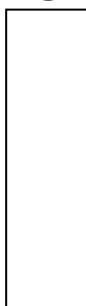
17

緻密なデータ分析で結論を導く



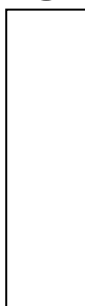
16

物語の粗筋を三行にまとめる



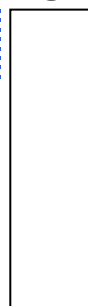
15

季節の花柄の便箋を選ぶ



14

籠る



13

インコを鳥籠で飼う





2きゅう 58かん たんい5 B

なまえ



/ 16

6

お盆に川へ

灯^{とう}

を流す^{ろうす}

5

薬局に

処方^{しよほう}

を出す^{せん}

4

食べ物

そ

末^{まつ}
にしない

3

ち

密^{みつ}

な計画を立てる

2

兵糧が尽きるまで

ろう

城^{じょう}

を続ける

1

便^{びん}

せん

に礼状を書く

12

政府が国債を発行する

11

計画が破綻する

10

焼き魚の身を箸でほぐす

9

探検隊が海辺の洞窟に入る

8

精^{せい}

ち

な彫刻に見入る

7

開店記念に来店者へ

そ

品^{しな}

を配る

16

使い捨ての割り箸を減らす

15

雨宿りのため洞窟に身を寄せる

14

借りたお金を債権者に返す

13

制度の綻びが目立つ





2きゅう 58かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



羞

羞

音

シ
ユ
ウ

・羞恥 しゅうち
・含羞 がんしゅう
・羞恥 しゅうち

部首 羞 11画
ひつじ

罵

罵

訓

の
の
し
(る)

音

バ

・罵倒 ばとう
・罵声 ばせい
・罵る ののしる

部首 罵 15画
あみがしら

肘

肘

訓

ひ
じ

・肘掛 ひじかけ
・肩肘 かたひじ
・肘 ひじ

部首 肘 7画
にくづき

羨

羨

訓

う
ら
や
(ましい)

音

セ
ン

・羨望 せんぼう
・羨ましい うらやましい
・羨む うらやむ

部首 羨 13画
ひつじ





2きゅう 58かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



翁

1 2
3 4
5 6
7 8
9 10

音

オウ

・
老翁
ろうおう

娠

1 4
2 5
3 6
7 8
9 10

音

シン

・
妊娠
にんしん
・
妊娠中
にんしんちゅう
・
妊娠届
にんしんとけ

股

1 2
3 4
5 6
7 8

訓

また

音

コ

・
内股
うちまた
・
股関節
こかんせつ
・
大股
おおもた

部首
翁
はね
10
画

部首
娠
おんなへん
10
画

部首
股
にくづき
8
画





2きゅう 58かん たんい6 A

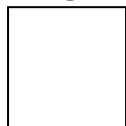
なまえ



/ 13

5

相手を



ば

倒

する行為は反則だ

4

白髪の

老

ろう



おう

が昔を語る

3

駅まで

大

おお



また

で急ぐ

2

周囲の



せん

望

ぼう

を集める

1

観客席から



ば

声

せい

が飛ぶ

10

上司に

妊

娠を報告する

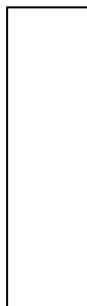


9

机に

肘

をついて考え込む



8

人前で失敗して

羞

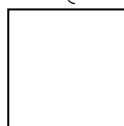
恥

を覚える



7

準備運動で



こ

関

かん

節

せつ

を回す

6



せん

望

ぼう

の

的

まと

となる

13

肩肘

を張らずに自然体で臨む



12

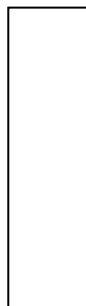
思春期は

羞

恥

心

が強くなる

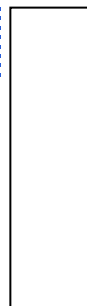


11

妊

娠

と出産を支える制度





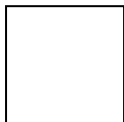
2きゅう 58かん たんい6 B

なまえ



/ 15

5

含 がん

を帯びた笑顔を見せる

4

妊 にん中 ちゅう
は飲酒を控える

3

上司に

妊 にん

を報告する

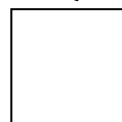
2

肩 かた

張った文章を改める

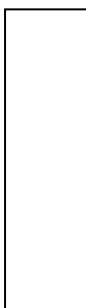
1

人前で失敗して

恥 ち
を覚える

10

村の老翁に昔の祭りの話を聞く



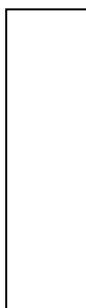
9

駅まで大股で急ぐ



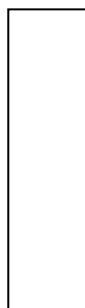
8

他人の幸運を羨む



7

口論の末に互いを罵る



6

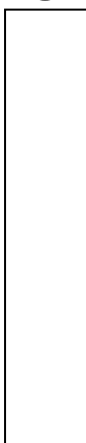
掛 か

け

にもたれる

15

慶応義塾の創立者が書いた福翁自伝



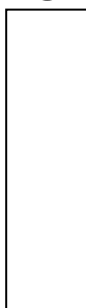
14

準備運動で股関節を回す



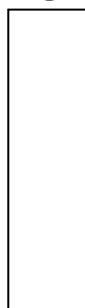
13

二人は羨ましいほど仲がよい



12

周囲の望を集める



11

観客席から罵声が飛ぶ





2きゅう 58かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8



孔 こう

の大きさを測る

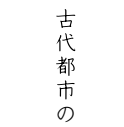
7



腫 しゅ

の有無を検査で調べる

6

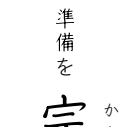


古代都市の

跡 せき

が見つかる

5

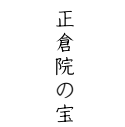


準備を

完 かん

に整えて本番に臨む

4

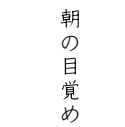


正倉院の宝物に

璃 り

の杯がある

3



朝の目覚めが

快 かい

だ

2

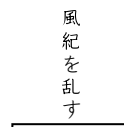


客に

茶 ちゃ

を出す

1



風紀を乱す

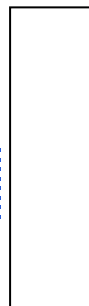
な行為を禁じる

16



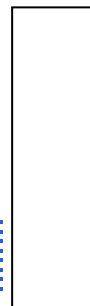
合宿で部員の親睦を深める

15



師の人柄に畏敬の念を抱く

14



次の大会で優勝を狙う

13



飼い猫を溺愛する

12

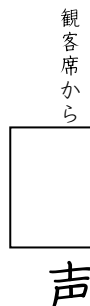


駅まで

大 おお

で急ぐ

11



観客席から

声 せい

が飛ぶ

10

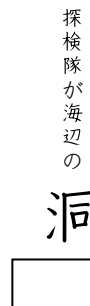


計画が

破 は

する

9



探検隊が海辺の

洞 どう

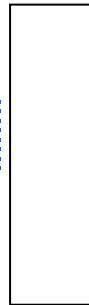
に入る

24



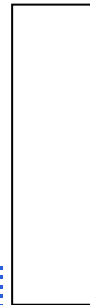
村の老翁に昔の祭りの話を聞く

23



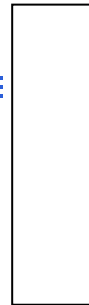
政府が国債を発行する

22



駅前のパン屋は七時に閉店する

21



星の型でクッキーの生地をぬく

20



川にかかる橋を歩いてわたる

19



おやつのクッキーを一つずつくばる

18



他人の幸運を羨む

17



焼き魚の身を箸でほぐす





2きゅう 58かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

お茶作りがさかな

静

お

県

7

おじいさんは

車

で通学した

6

肩

ひ

張った文章を改める

5

兵糧が尽きるまで

城

を続ける

4

明

り

な発音で話す

3

修学旅行で

近

を巡る

2

木製の

具

を作る工房

1

ストレスで胃に

瘍

がでける

16

古代の王が 瑠璃を珍重した

15

国際条約で 象牙の取引を禁じる

14

ピアノを弾く前に 爪を短く切る

13

地下から温泉が 湧く

12

テレビで

首

どうしが話し合う

11

食べ物を

末

にしない

10

海外への

航

が制限される

9

選挙で

政

の考えを比べる

24

上司に 妊娠を報告する

23

人前で失敗して 羞恥を覚える

22

緻密な計画を立てる

21

便箋に礼状を書く

20

道場で剣道の稽古に励む

19

この短編は全集の中でも 白眉だ

18

小説の名探偵は 瘦身だ

17

内部対立で組織が 瓦解する





2きゅう 58かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18



6

爪

部首



5

煎

部首



4

潰

部首



3

溺

部首



2

湧

部首



1

淫

部首



12

璃

部首



11

溜

部首



10

玩

部首



9

狙

部首



8

牙

部首



7

爽

部首



18

瘦

部首



17

痕

部首



16

畿

部首



15

畏

部首



14

瓦

部首



13

壁

部首





2きゅう 58かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17



6

稽

部首



5

瞳

部首



4

瞭

部首



3

睦

部首



2

眉

部首



1

瘍

部首



12

緻

部首



11

綻

部首



10

籠

部首



9

箸

部首



8

箋

部首



7

窟

部首



17

股

部首



16

肘

部首



15

羨

部首



14

羞

部首



13

罵

部首





2きゅう 58かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	暇潰しにパズルを解く	7	ピロリ菌の除菌で胃潰瘍の再発を防ぐ	6	一つの趣味に惑溺する	5	成功の喜びに溺れることなく努力を続ける	4	湧出量の多い温泉地を巡る	3	泉が湧き出る	2	若い頃は読書に淫するほどだった	1	公序良俗に反する淫らな表現を規制する
16	屋根瓦が強風で飛ばされる	15	内部対立で組織が瓦解する	14	要人を狙撃から守る	13	作戦が狙い通りに進む	12	王座奪還へ牙を研ぐ	11	国際条約で象牙の取引を禁じる	10	山頂に着いて爽快な気分になる	9	爽やかな笑顔で挨拶する
24	澄んだ瞳で未来を見つめる	23	救急隊員が瞳孔反射を確かめる	22	考え込んで眉根を寄せる	21	眉目秀麗な若武者の肖像画が残る	20	小説の名探偵は瘦身だ	19	痩せ型の体質で太りにくい	18	社長直々のお言葉とは畏れ多い	17	彼は学生時代からの畏れ多い友人だ





2きゅう 58かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

狙撃

5

毒牙

4

爽快

3

爪痕

2

煎茶

1

惑溺

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖

左右

急行

読書

未定

14

親睦

13

白眉

12

腫瘍

11

痕跡

10

畏敬

9

瓦版

8

双壁

7

愛玩

20

破綻

19

竹籠

18

菜箸

17

便箋

16

洞窟

15

明瞭





2きゅう 58かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 名水百選の雄水をくむ

誤

正

2 ストレスで胃に楷瘍ができる

誤

正

3 前作の二番戦じだ

誤

正

4 争秋の候と手紙に書く

誤

正

5 高齢者が詐欺の毒我にかかる

誤

正

6 要人を塑撃から守る

誤

正

7 木製の岸具を作る工房

誤

正

8 正倉院の宝物に流璃の杯がある

誤

正

9 内部対立で組織が雅解する

誤

正

10 彼は学生時代からの菱友だ

誤

正

11 古代の都は騎内に置かれた

誤

正

12 半紙に残る墨根が力強い

誤

正

13 小説の名探偵は曾身だ

誤

正

14 味間のしわを指で伸ばす

誤

正

15 両国が和木を結ぶ

誤

正

16 明良な発音で話す

誤

正

17 堂孔反射を調べる

誤

正

18 荒唐無刑と退ける

誤

正

19 崖を掘った石屈が並ぶ

誤

正

20 一筆浅に用件を書く

誤

正

21 お盆に川へ灯廊を流す

誤

正

22 経営破探を防ぐ

誤

正

23 職人が巧質な細工を施す

誤

正

24 観客席から婆声が飛ぶ

誤

正





2きゅう 58かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



曾

曾

音

ゾ ソウ

・ 曾祖母
・ 曾祖父
・ 未曾有

部首
曾 ひらび 11画

楷

楷

音

カイ

・ 楷書体
・ 楷書

部首
楷 さへん 13画

誘

誘

訓

さそ(う)

音

ユウ

・ 誘致
・ 誘導
・ 勧誘

部首
誘 ごんべん 14画

眼

眼

訓

まなこ

音

ゲン ガン

・ 近眼
・ 肉眼
・ 眼科

部首
眼 めへん 11画

下

下

訓

ささ(がる) しした(る) ゲカ

音

・ 下車
・ 地下
・ 下校

部首
下 いち 3画





2きゅう 58かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



画	画	壁	壁	留	留
	音 カク ガ		訓 音 かべ ヘキ		訓 音 と と ル リ (まる) (める) ユウ
	・ 映画 えいが ・ 画用紙 がようし ・ 絵画 えいが		・ 城壁 じょうへき ・ 絶壁 ぜつぺき ・ 壁画 へきが		・ 残留 ざんりゅう ・ 保留 ぼりゅう ・ 留学 りゅうがく
	部首 画 8 た		部首 壁 16 つち		部首 留 10 た

毀	毀	彙	彙
	音 キ		音 イ
	・ 廃仏毀釈 はいぶつしやく ・ 毀傷 きしょう ・ 毀誉 きよ		・ 基礎語彙 基礎語彙 ・ 語彙力 こいりよく ・ 語彙 こい
	部首 毀 13 るまた		部首 彙 13 けいがしら





2きゅう 58かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 □ ソウ 祖 父 そ ぶ は明治生まれだ	7 朝の目覚めが □ ソウ 快 だ かい だ	6 一 筆 いっ びつ □ セン に用件を書く	5 チョコレート を 湯 ゆ □ セン で溶かす	4 ストレスで胃に □ カイ 瘍 よう がでる	3 見出しを □ カイ 書 体 しょ たい にする	2 市が新しい工場を □ ユウ 致 ち する	1 名水百選の □ ユウ 水 すい をくむ
16 母の □ ル 守 す に弟の世話をする	15 海が □ ル 璃 色 り いろ に輝く	14 郷 土 きょう ども □ ガン 具 ぐ を集める	13 理科の本で □ ガン 球 きゅう のつくりを見る	12 □ ソ 雑 ざつ な扱いで荷物が壊れる	11 要人を □ ソ 撃 げき から守る	10 かさをさして □ ゲ 校 こう する	9 国際条約で 象 ぞう □ ゲ の取引を禁じる
24 評価は □ キ 誉 よ 相半ばする	23 古代の都は □ キ 内 ない に置かれた	22 読書で 語 ご □ イ を増やす	21 古代の人々は雷を □ イ 怖 ふ した	20 内部対立で組織が □ ガ 解 かい する	19 家族で 映 えい □ ガ を見に行く	18 完 かん □ ベキ 主 義 しゅ ぎ を改める	17 海に面した 絶 ぜつ □ ベキ を見上げる





2きゅう 58かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



鑄		粒		沸	
	訓 い (る)	音 チュウ ウ		訓 わ (かす)	音 フツ ツ
	・ 鑄物 いもの ・ 鑄型 いがた ・ 鑄造 ちゅうぞう		・ 粒子 りゅうし ・ 大粒 おほつぶ ・ 米粒 こめつぶ		・ 煮沸 しゃつぷ ・ 沸點 ふってん ・ 沸騰 ふつとう
	部首 鑄 かねへん 15画		部首 粒 こめへん 11画		部首 沸 さんずい 8画

繭		沢		冷	
	訓 まゆ ゆ	音 ケン ン		訓 ひ (やかす)	音 レイ つめ (たい)
	・ 繭糸 けんし ・ 山繭 やままゆ ・ 繭玉 まゆだま		・ 沢登り さわのぼり ・ 潤沢 じゆんたく ・ 光沢 こうたく		・ 冷蔵庫 れいぞうこ ・ 冷水 れいすい ・ 寒冷 かんれい
	部首 繭 いと 18画		部首 沢 さんずい 7画		部首 冷 にすい 7画





2きゅう 58かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



冒

冒

訓

おか
(す)

音

ボウ

- ・感冒 かんぼう
- ・冒頭 ぼうとう
- ・冒険 ぼうけん

部首

冒

ひらび

9画

又

又

訓

また

- ・又貸し またがし
- ・又聞き またぎき
- ・又請け またうけ

部首

又

また

2画

走

走

訓

はし
(る)

音

ソウ

- ・走者 そうしゃ
- ・助走 じょそう
- ・競走 きょうそう

部首

走

はしる

7画

荒

荒

訓

あ
(らす)あ
(れる)あら
(い)

音

コウ

- ・荒療治 あらりょうじ
- ・大荒れ おおあれ
- ・荒波 あらなみ

部首

荒

くさかんむり

9画

綿

綿

訓

わた

音

メン

- ・綿布 めんぷ
- ・綿花 めんか
- ・綿糸 めんし

部首

綿

いとへん

14画

語

語

訓

かた
(らう)

音

ゴ

- ・言語 げんご
- ・英語 えいご
- ・国語 こくご

部首

語

ごんべん

14画





2きゅう 58かん おなじくのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 冬の朝の水道の水は □ ツメ
たい

7 台風の □ ツメ
痕 □
あと
が残る

6 フライパンでごまを □ イ
る

5 銅を溶かして風鈴を □ イ
る

4 せっかくの休日を雑用で □ ツブ
す

3 大 □ ツブ
おお
の雨が降り出す

2 やかんの湯が □ フ
く

1 新しい企画のアイデアが □ ワ
く

16 駅まで □ おお
大 □ マタ
で急ぐ

15 借りた本を □ マタ
貸 □
が
し
する

14 朝は犬と公園を □ ハシ
る

13 □ ハシ
休 □
やす
め
に漬物を出す

12 山 □ マユ
やま
の糸で織った高級な絹

11 寒さで □ マユ
毛 □
げ
まで白く凍る

10 夏に □ サワ
登 □
のぼ
り
を楽しむ

9 高原に □ サワ
やかな風が吹く

24 彼は金遣いが □ アラ
い

23 この紙は表面のきめが □ アラ
い

22 青信号で横断歩道を □ ワタ
る

21 ふとんに □ ワタ
真 □
ま
を入れる

20 手芸で □ カタ
紙 □
がみ
に合わせて布を切る

19 将来の夢を □ カタ
る

18 お茶作りがさかんな □ しず
静 □
オカ
県

17 仲間を救うため危険を □ オカ
す

